

取付けされる方へのお願い

※本説明書はスタイリー面格子SB型で説明しています。ロイヤル面格子RD・RF型も同様に取付けてください。

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

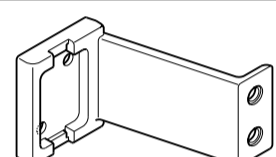
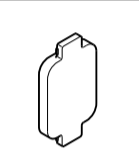

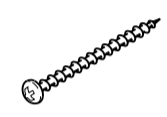
▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

- 当製品の落下・転落防止のため、下記事項をお守りください。
- 当製品は、手すりとして使用しないでください。手すりとしての強度がありません。
- 当製品は、木造躯体専用です。ALC・RCなどの躯体には使用しないでください。
- 取付け前に必ず、柱・間柱の位置・寸法、外壁厚を建築図面で確認してください。
- 外壁厚が30mm以上の場合は、必ず厚壁用のねじを使用してください。
- 強度・防錆性を保つため、必ず指定のブラケット・角ナット・ねじ類を指定の数量使用してください。
- 外壁のガイド穴は、柱まであけないでください。
- 取付けは必ず指定のねじを使用し、外壁だけでなく必ず柱などの躯体にねじ止めしてください。
- 下穴（躯体側）は、φ3mmのドリルを使用してください。
- 下穴（躯体側）には、必ずコーキング材を充てんしてください。コーキング材を充てんしないと漏水の原因になります。

部品・ねじ一覧表

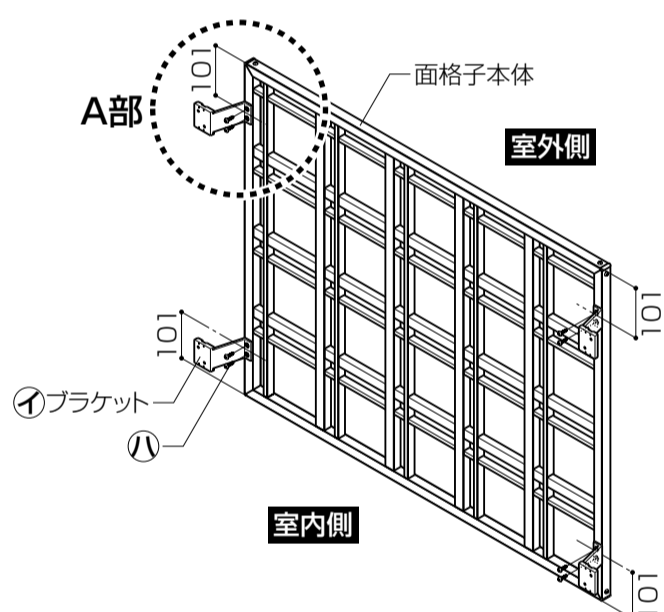
※下表の記号①～④は、本文中の記号を示します。

記号	①	②	③	④
姿図				
名称	ブラケット	ブラケットカバー	なべ小ねじ M5×10	なべタッピンねじ(1種) φ4×50
入数	4個入り	4個入り	8本入り	8本入り

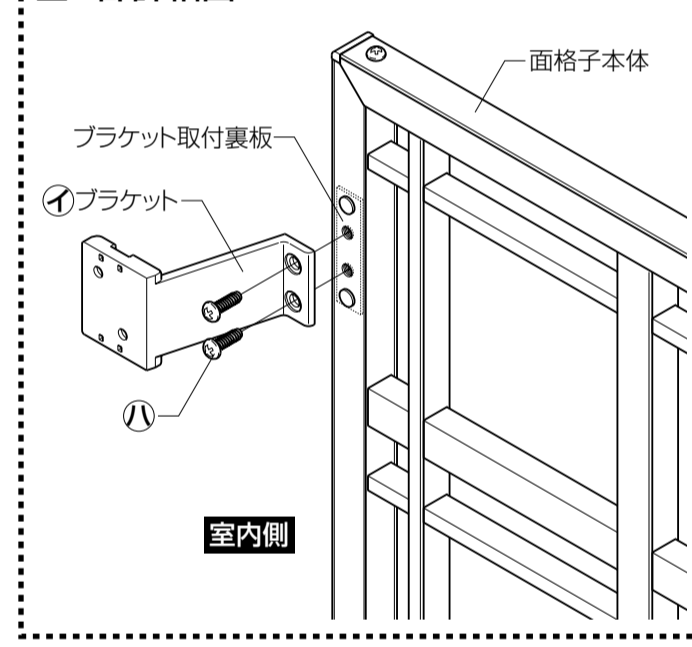
取付け順序

1 ブラケットの取付け

①ブラケットを下図のように、なべ小ねじM5×10で面格子枠内の取付裏板に固定します。(4箇所)

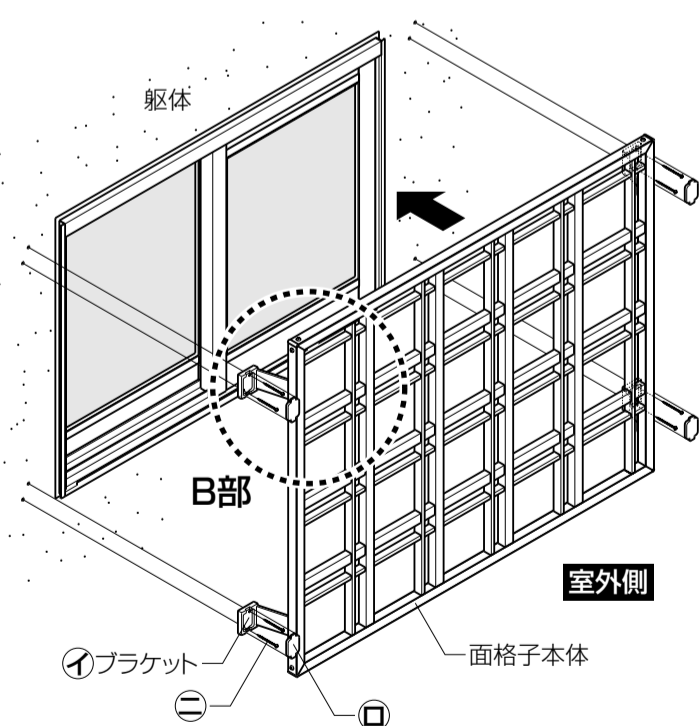


■A部詳細図

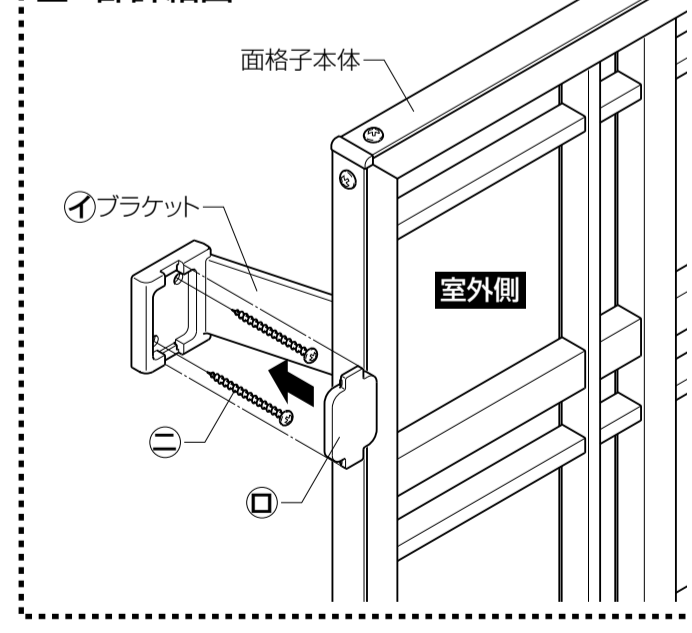


2 躯体への取付け

①面格子の取付け位置を決め、なべタッピンねじφ4×50で躯体に取付けます。
②ブラケットに、ブラケットカバーをはめ込みます。

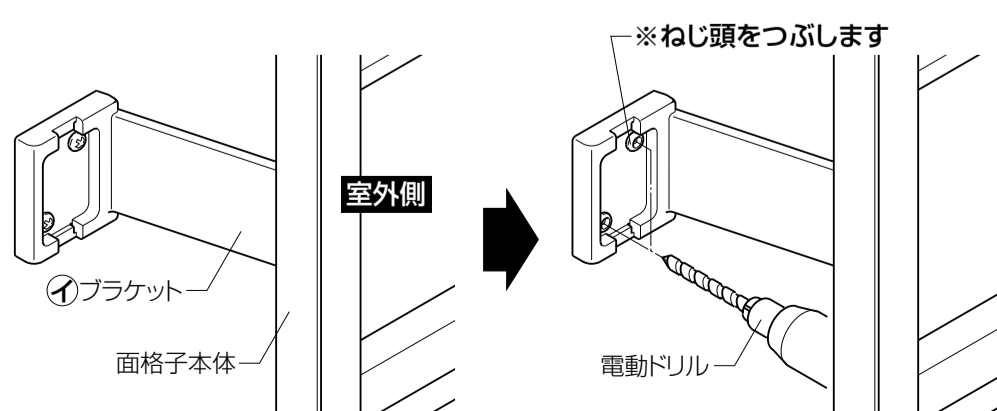


■B部詳細図



お願い

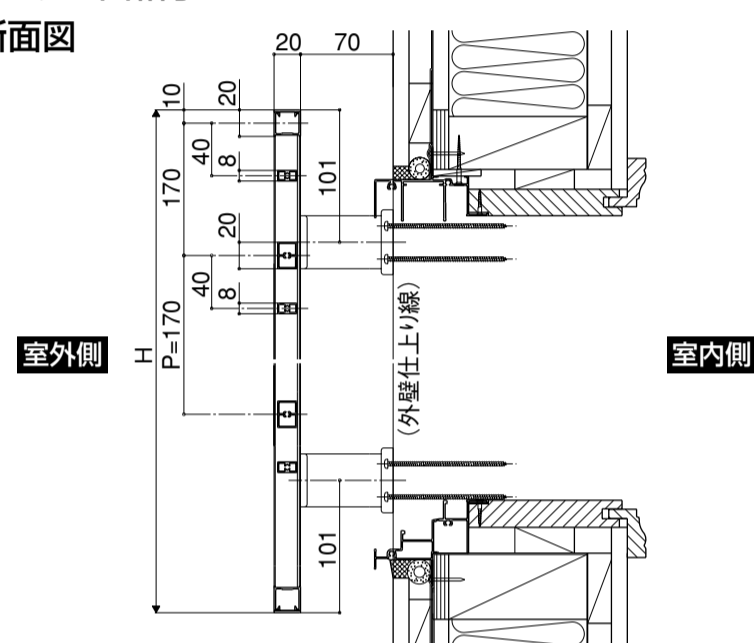
※防犯性能上、ブラケットの躯体取付けねじは面格子取付け後、電動ドリルなどにより必ずねじの頭をつぶしてください。(つぶした後は、建付け調整などができなくなりますので、ご注意ください。)



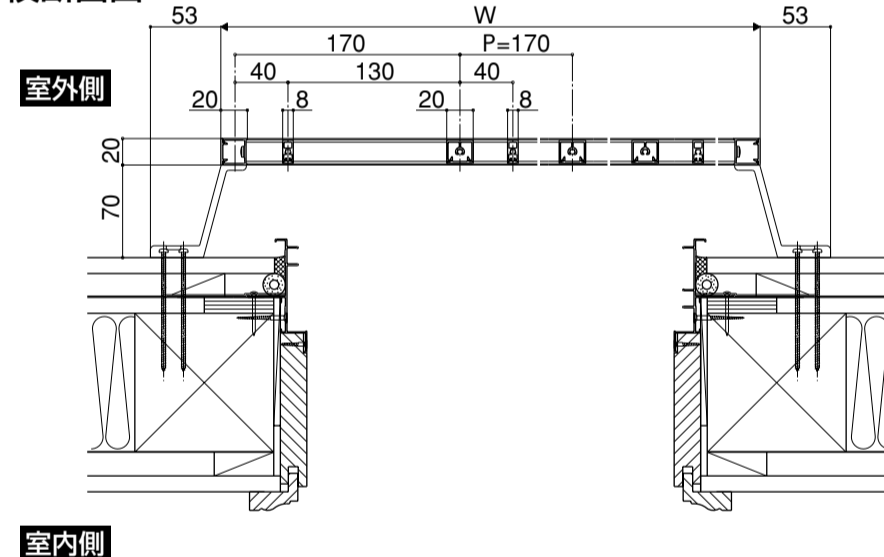
参考納まり図

■スタイリー面格子 SB型

●縦断面図



●横断面図



■ロイヤル面格子 RD・RF型

●縦断面図



●横断面図

